



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 セントケア・ホールディング株式会社

コード番号 2374 URL <http://www.saint-care.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森 猛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 瀧井 創 TEL 03-3538-2943

四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト及び機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	8,162	5.9	338	△17.0	343	△15.0	107	△48.1
26年3月期第1四半期	7,706	12.8	407	4.4	404	△0.6	206	△4.8

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 109百万円 (△47.4%) 26年3月期第1四半期 208百万円 (△2.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	14.90	14.77
26年3月期第1四半期	28.70	28.47

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	15,172	5,352	34.3
26年3月期	15,319	5,293	33.6

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 5,203百万円 26年3月期 5,141百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	-	0.00	-	25.00	25.00
27年3月期	-	-	-	-	-
27年3月期(予想)	-	0.00	-	27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,560	6.2	899	4.1	880	4.4	444	△4.8	61.89
通期	33,559	6.7	1,932	12.4	1,850	9.4	1,009	5.2	140.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	7,188,600株	26年3月期	7,188,600株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	38株	26年3月期	38株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	7,188,562株	26年3月期1Q	7,188,600株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想に関する事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済が緩やかに回復しつつあるなか、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動も和らぎつつあり、緩やかな回復基調が続いております。

介護サービス業界では、引き続き国内の高齢化が進むなか、介護サービス受給者数及び介護給付費が増加し、介護サービス需要は高まっております。その一方で、看護師等の有資格者をはじめ、人材の確保が難しい状態が続いております。

このような状況の中で当社グループでは、人材採用を引き続き強化すると同時に、新規に開設した営業所の集客に注力したことにより、売上は堅調に推移しました。しかしながら、消費税率引上げに伴い控除対象外消費税額等（仕入税額控除のできない仮払消費税等の額）の売上原価が増加し、また、メディカルサービス事業等の新規事業の立ち上げ準備に伴い販売費及び一般管理費が増加しました。

この結果、売上高は81億62百万円（前年同期比5.9%増）、営業利益は3億38百万円（同17.0%減）、経常利益は3億43百万円（同15.0%減）となりました。また、四半期純利益は税金費用が増加したことなどにより1億7百万円（同48.1%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントの業績を示すと、次のとおりであります（セグメント間取引を含む）。

#### ・介護サービス事業

施設サービスでは、主に前連結会計年度に開設したショートステイの拠点での集客が進みました。また、訪問サービスでは、主に訪問看護サービスにおいて営業所の新規開設や新規お客様の獲得に注力した結果、お客様数の増加につながりました。その結果、売上高は79億15百万円（前年同期比5.4%増）となりましたが、その一方で、事業規模の拡大及び有資格者の確保・育成を目的として新規学卒者の採用数を増やしたことや正社員雇用を促進したことなどにより人件費が増加しており、営業利益は2億50百万円（同17.9%減）となりました。

#### ・その他

その他では、セントワークス株式会社において介護保険請求ASPシステムの販売が順調に推移した結果、売上高は3億51百万円（同14.8%増）、営業利益は52百万円（同41.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末（以下「前期末」という）より1億47百万円（前期末比1.0%）減少し、151億72百万円となりました。

流動資産は、前期末より2億24百万円（同3.6%）減少し、60億67百万円となりました。これは主に売掛金が1億68百万円増加した一方で、現金及び預金が3億63百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前期末より77百万円（同0.9%）増加し、90億5百万円となりました。これは主に投資その他の資産が61百万円減少した一方で、有形固定資産が1億41百万円増加したことによるものであります。

流動負債は、前期末より28百万円（同0.6%）減少し、44億84百万円となりました。これは主に未払金が2億93百万円増加した一方で、未払法人税等が3億36百万円減少したことによるものです。

固定負債は、前期末より1億77百万円（同3.2%）減少し、53億34百万円となりました。これは主にリース債務が1億98百万円増加した一方で、退職給付に係る負債が1億81百万円、長期借入金が1億69百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前期末より58百万円（同1.1%）増加し、53億52百万円となりました。これは主に利益剰余金が57百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績を踏まえたうえで、通期の業績予想については、平成26年5月14日に発表いたしました業績予想から変更はありません。今後、何らかの事情により業績予想から変更が生じた場合には適切に開示してまいります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

##### (退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を単一の加重平均割引率を使用する方法（デュレーション法）へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が202,795千円減少し、利益剰余金が130,519千円増加しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ5,553千円増加しております。

##### (有形固定資産の減価償却方法の変更)

有形固定資産（建物及びリース資産を除く）の減価償却方法について、従来、当社グループは定率法を採用していましたが、当第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。

この変更は、近年の施設系サービスの増加により、施設系設備への投資が継続して高水準で推移していることを契機とし、見直しを行いました。

当該見直しの結果、収益は長期安定的であること、修繕費も平準的に発生していること、今後も固定資産の安定的な利用が見込まれることを総合的に勘案し、定額法を採用した方が収益と費用の対応関係がより適切となり、当社グループの経営実態をより適切に反映させることができると判断し、当第1四半期連結会計期間において有形固定資産（建物及びリース資産を除く）の減価償却の方法を定率法から定額法へ変更しております。

この変更により、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ17,343千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,936,534	1,573,052
売掛金	3,548,000	3,716,359
たな卸資産	88,308	83,150
繰延税金資産	230,665	173,804
その他	497,222	530,093
貸倒引当金	△8,909	△9,289
流動資産合計	6,291,820	6,067,170
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,986,171	1,953,685
リース資産(純額)	2,576,371	2,743,036
その他(純額)	455,413	462,804
有形固定資産合計	5,017,957	5,159,526
無形固定資産		
のれん	636,169	596,871
リース資産	25,183	21,915
その他	352,850	393,169
無形固定資産合計	1,014,203	1,011,956
投資その他の資産		
差入保証金	1,981,752	1,998,475
その他	914,091	835,956
貸倒引当金	△854	△764
投資その他の資産合計	2,894,990	2,833,666
固定資産合計	8,927,150	9,005,149
繰延資産	100,473	99,835
資産合計	15,319,445	15,172,155
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	364,775	347,269
1年内返済予定の長期借入金	853,142	820,408
リース債務	108,522	111,167
未払金	2,003,785	2,297,484
未払法人税等	456,851	120,372
賞与引当金	344,260	166,346
その他	382,160	621,828
流動負債合計	4,513,497	4,484,878
固定負債		
長期借入金	1,701,647	1,532,101
リース債務	2,676,429	2,874,592
退職給付に係る負債	854,085	672,951
資産除去債務	54,430	54,215
その他	225,832	200,988
固定負債合計	5,512,425	5,334,849
負債合計	10,025,922	9,819,727

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,009,839	1,009,839
資本剰余金	841,789	841,789
利益剰余金	3,362,062	3,419,999
自己株式	△57	△57
株主資本合計	5,213,632	5,271,569
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,388	13,503
退職給付に係る調整累計額	△85,850	△81,848
その他の包括利益累計額合計	△72,461	△68,345
新株予約権	45,857	45,857
少数株主持分	106,493	103,346
純資産合計	5,293,522	5,352,427
負債純資産合計	15,319,445	15,172,155

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	7,706,314	8,162,845
売上原価	6,660,594	7,120,331
売上総利益	1,045,720	1,042,513
販売費及び一般管理費	638,239	704,161
営業利益	407,481	338,352
営業外収益		
受取利息	1,615	1,717
受取配当金	1,276	2,532
受取保険金	2,273	3,080
受取家賃	3,063	3,645
補助金収入	12,642	20,755
その他	10,399	15,634
営業外収益合計	31,270	47,366
営業外費用		
支払利息	27,930	34,535
リース解約損	354	1,849
その他	5,777	5,355
営業外費用合計	34,063	41,741
経常利益	404,688	343,977
特別利益		
固定資産売却益	4,224	99
特別利益合計	4,224	99
特別損失		
固定資産除却損	3,332	3,538
投資有価証券評価損	2,825	-
特別損失合計	6,158	3,538
税金等調整前四半期純利益	402,753	340,538
法人税等	194,659	234,954
少数株主損益調整前四半期純利益	208,094	105,583
少数株主利益又は少数株主損失(△)	1,761	△1,547
四半期純利益	206,332	107,131



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	208,094	105,583
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	525	114
退職給付に係る調整額	—	4,002
その他の包括利益合計	525	4,116
四半期包括利益	208,620	109,700
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	206,858	111,248
少数株主に係る四半期包括利益	1,761	△1,547

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。